

吸収力強化タイプ ～植物酵素＋フルボ酸入り～

容量：20L (25kg)

ニガリンプラス

Nigarin⁺

① バランスがよい低温濃縮
海のミネラルバランスに拘り、低温で結晶化させることで、吸収されやすいニガリが完成しました。

② マグネシウム等の微量元素補給
農業用にかぎりは、イオン状態の吸収しやすい水溶性ミネラルを83種類含んでおり、食味の向上を促します。

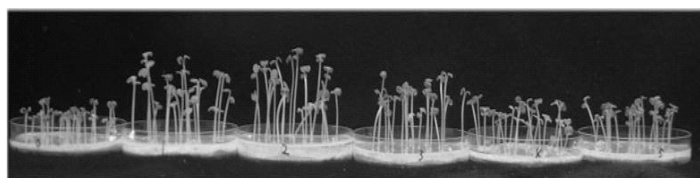
③ 土壌微生物の活性化
土壌微生物の餌として「ニガリンプラス」は働きますので、堆肥や土壌に散布しますと発酵が促進します。

④ 展着作用
マグネシウムを多く含む農業用にかぎりは、展着作用があります。農薬や活性剤と併用しますと展着作用により効果が促進します。

⑤ 植物酵素とフルボ酸で吸収力UP
植物酵素とフルボ酸の効果で、ミネラル吸収力がUPし、植物の成長が増します。

⑥ 土壌の団粒化
海のミネラル分が土壌微生物を活性化させ土壌の団粒化や保肥力が増します。

⑦ 減農薬・有機栽培・食味向上へ
ミネラルが植物自身を強くする事で、病害虫や環境ストレスへの抵抗性を増します。



水 1000倍 2000倍 3000倍 4000倍 5000倍



⑧ 主な内容成分

マグネシウム・・・60000mg/l	カルシウム・・・83mg/l
ナトリウム・・・37000mg/l	ニッケル・・・8mg/l
カリウム・・・15000mg/l	鉄・・・23mg/l
硫酸イオン・・・71000mg/l	亜鉛・・・1mg/l
塩素イオン・・・194000mg/l	比重 127

ニガリンプラスの使用方法

【水稻】

○育苗期

- ・浸漬の際の水に1000倍になるように添加。
- ・播種後は7日間隔で1000倍液を葉面散布。

○田植え前の土作り

- ・収穫後の秋、にがり原液3～5Lを20～30倍にして土壌散布。又は代掻きの際にを水口より流入。

○出穂前後の葉面散布

- ・出穂15日前、出穂15日後の2回、1000倍液を150L程度葉面散布。土壌に落ちる程度の散布量がお勧め！

【葉物類・根菜類・果葉類・花卉類】

○育苗期

- ・7～10日間隔で1000倍液を葉面散布

○定植前の土作り

- ・原液5Lを20倍にして100L土壌散布し

○定植後

- ・7～10日間隔で1000倍液を葉面散布。農薬散布の際に毎回併用すると効果的です。

【果樹類】

○収穫後

- ・土作り・隔年結果防止・食味の向上を目的に、にがり原液5～10Lを20～30倍にして土壌灌水。

○春先の新葉展開期

- ・春先からの消毒の際に、毎回500～1000倍液を併用で葉面散布。毎月2回程度がお勧め。

※農薬との併用は可能です。

※葉面散布の希釈倍率は500倍以上でご使用下さい。